



照会先：新型インフルエンザ対策推進本部事務局
Tel 03-3595-3040 (8778、8779、8780)

プレス発表用

平成 21 年 5 月 5 日

厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部

【第二報】アメリカからの帰国便における新型インフルエンザ（インフルエンザ A/H1N1）が疑われる患者の発生について

5月5日18時32分中部国際空港着のNW（ノースウエスト航空）71便・CO（コンチネンタル航空）6356便・DL（デルタ航空）3491便の共同運航便（デトロイト→中部）において、新型インフルエンザ（インフルエンザA/H1N1）疑い患者発生の連絡がございましたので、当該連絡の概要等につき、ご報告いたします。

1 疑い患者に関する情報

(1) 概要

2009年4月27日より米国ワシントンDCおよびミシガン州に滞在していた日本人女性（10代、中学生に相当する年齢）。5月5日18時32分中部国際空港着のNW（ノースウエスト航空）71便・CO（コンチネンタル航空）6356便・DL（デルタ航空）3491便の共同運航便（デトロイト→中部）にて中部国際空港へ帰国。臨床症状、渡航歴、迅速診断キットA+を認め、新型インフルエンザの疑い患者の発生として、新型インフルエンザ対策推進本部に連絡あり。

(2) 疑い患者が搭乗していた飛行機の便名

5月5日18時32分中部国際空港着のNW（ノースウエスト航空）71便・CO（コンチネンタル航空）6356便・DL（デルタ航空）3491便の共同運航便
乗客370名、乗員18名

(3) 患者の状況

鼻汁あり。体温は38.1℃。

(4) 確認検査の体制

中部空港検疫所支所（A、H1（新型除く）、H3）で検査中、国立感染症研究所へ検体を搬送中。

(5) 疑い患者との濃厚接触者

19名（乗客17名、乗員2名）